

発展会計リリースのご案内

2026年1月22日

日本ビズアップ株式会社

1. 経営分析標準値 CRD協会・財務統計データ対応

2. macOS Tahoe 対応

1. 経営分析標準値 CRDデータ対応

内容

経営分析標準値マスタに、一般社団法人 CRD協会の財務統計データを追加します。
 全国の信用保証協会・金融機関が融資審査で使っているモデルの基礎データになりますので、業種別平均値との自動比較など、金融機関と同じ指標で経営分析ができるようになります。
 また、今後は生成AIの学習モデルへの取り込みも行い、AI業績分析の拡充も予定しています。

財務統計項目

①業種コード	⑫ 1人当り売上高 (千円) ※1
②業種名	⑬ 1人当り人件費 (千円) ※1
③総資本経常利益率 (%)	⑭ 労働分配率 (%) ※1
④総資本回転率 (回)	⑮ 損益分岐点売上高 (千円) ※1
⑤自己資本比率 (%)	⑯ 経営安全率 (%) ※1
⑥固定比率 (%)	⑰ 自己資本利益率 (%)
⑦固定長期適合率 (%)	⑱ 1人当り限界利益 (千円) ※1
⑧流動比率 (%)	⑲ 限界利益率 (%) ※1
⑨当座比率 (%)	⑳ インタレスト・カバーレッジ・レシオ (倍)
⑩売上営業利益率 (%)	㉑ 経常収支比率 (%) ※1
⑪売上経常利益率 (%)	

母集団：

金融機関を中心とした会員からの取引先法人中小企業の財務情報を蓄積するデータベースから抽出した、**年間100万社のデータを統計加工。**

信用保証協会	51
政府系金融機関	4
民間金融機関	93
格付機関など	17
合計	165

算出値：

中央値 (外れ値の影響を受けにくいいため標準値として適切)

更新頻度：

年1回 (毎年4月)

※1 2次リリース (2026年春以降) 予定

1. 経営分析標準値 CRDデータ対応

内容

企業管理画面の「経営分析標準値マスタ登録」で確認ができます。

YNGD0000001
担当者001 様

経営分析標準値マスタ登録
ファイル (F) 編集 (E) ヘルプ (H)

経営分析標準値マスタ登録

業種

表示

業種別経営指標
(経営シミュレーションナビ)

- *001:農業, 林業 (CRD協会調査) [001]
- *002:漁業 (CRD協会調査) [002]
- *003:鉱業, 採石業, 砂利採取業 (CRD協会調査) [003]
- *004:建設業 (CRD協会調査) [004]
- *005:製造業 (CRD協会調査) [005]
- *006:電気・ガス・熱供給・水道業 (CRD協会調査) [006]
- *007:情報通信業 (CRD協会調査) [007]
- *008:運輸業, 郵便業 (CRD協会調査) [008]
- *009:卸売業 (CRD協会調査) [009]
- *010:小売業 (CRD協会調査) [010]
- *011:不動産業, 物品賃貸業 (CRD協会調査) [011]
- *012:学術研究, 専門・技術サービス業 (CRD協会調査) [012]
- *013:宿泊業, 飲食サービス業 (CRD協会調査) [013]
- *014:生活関連サービス業, 娯楽業 (CRD協会調査) [014]
- *015:教育, 学習支援業 (CRD協会調査) [015]

F1 ヘルプ F4 参照 F7 リセット F8 登録 F12 終了

1. 経営分析標準値 CRDデータ対応

内容

月次会計レポート、決算診断において、業種を選択して標準値との比較分析ができます。

月次会計レポート

月次会計レポートの操作画面。左側には「決算仕訳」の選択（含む/含まない）と「2024年10月～9月」の期間設定、および「税込で集計」/「税抜で集計」の切り替えと「新形式で出力」のチェックボックスがある。中央には「分析項目・出力内容指定」があり、「3期比較グラフ」のチェックと「過去実績は指定月以降も表示する」のチェック、そして「売上高」「人件費」「実効税率」の比較対象（経過月前年対比/限界利益/その他固定費）と「当期限界利益率」の指定が行える。右側には「資金関連分析」の項目があり、「年間減価償却費」「減価償却費」「貸借対照表予測算出用」の金額入力欄がある。最右には「出力対象」のチェックボックスがあり、「表紙」「目次」「01 業績関連分析」「02 財務状況関連分析」が選択されている。

決算診断(一般)

決算診断(一般)の操作画面。左側には「決算仕訳」の選択（含む/含まない）と「2025年4月～3月」の期間設定、および「税込で集計」/「税抜で集計」の切り替えと「入力項目(業種)」のリストがある。中央には「入力項目」の「配当金等 外部資金流出額」「目標経常利益」「固定費増減率」「実効税率」「入金返済」の入力欄があり、それぞれ「対象年度」「末期」「3年後」の指定が行える。右側には「出力対象」のチェックボックスがあり、「表紙」「目次」「01 現状分析」「02 業績予測」が選択されている。下部には「資金調達力 理想値比較」の「新規投資」の割合入力欄がある。最下部には「7 短期借入金の使途」の「償却しない」/「買与資金・納税資金のみ」/「買与資金・納税資金以外」のラジオボタンがある。

- *001:農業、林業 (CRD協会調査) [001]
- *002:漁業 (CRD協会調査) [002]
- *003:鉱業、採石業、砂利採取業 (CRD協会調査) [003]
- *004:建設業 (CRD協会調査) [004]
- *005:製造業 (CRD協会調査) [005]
- *006:電気・ガス・熱供給・水道業 (CRD協会調査) [006]
- *007:情報通信業 (CRD協会調査) [007]
- *008:運輸業、郵便業 (CRD協会調査) [008]
- *009:卸売業 (CRD協会調査) [009]
- *010:小売業 (CRD協会調査) [010]
- *011:不動産業、物品賃貸業 (CRD協会調査) [011]
- *012:学術研究、専門・技術サービス業 (CRD協会調査) [012]
- *013:宿泊業、飲食サービス業 (CRD協会調査) [013]
- *014:生活関連サービス業、娯楽業 (CRD協会調査) [014]
- *015:教育、学習支援業 (CRD協会調査) [015]

2. macOS Tahoe 対応

内容

macOS Tahoe がサポート対象に追加となります。



サポート対象

